

遠野市監査委員告示第9号

平成24年8月22日

地方自治法第199条第7項の規定により遠野市が出資している法人の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子

遠野市監査委員 佐々木 資光

遠野市監査委員 荒川 栄悦

遠野市が出資している法人の監査結果報告書 (平成23年度決算分)

第1 監査の対象

法人名	資本金総額	市の出資金	出資率
1 遠野アドホック株式会社	35,000千円	10,000千円	28.6%
2 株式会社遠野	200,000千円	100,000千円	50.0%
3 株式会社遠野テレビ	93,000千円	50,000千円	53.8%
4 社団法人遠野市畜産振興公社	250,000千円	190,000千円	76.0%
5 社団法人遠野ふるさと公社	71,000千円	60,500千円	85.2%
6 社団法人宮守わさびバイオテクノロジー公社	5,000千円	3,300千円	66.0%
合 計	654,000千円	413,800千円	-

(1010_監査対象法人)

第2 監査の期間

平成24年7月23日から平成24年7月30日まで、延べ4日実施した。

第3 監査の方法

各法人の平成23年度における事業報告書及び財務諸表により、その内容を監査するとともに、各法人の事務所等に臨場し、総勘定元帳、預金通帳その他関係書類を試査する形で提示を受け、また、法人の代表者、経理担当者等からの説明を聴取して実施した。

第4 監査の結果

各法人の事業報告書及び財務諸表は、本事業年度における事業成果並びに財務状況をおおむね良好に表示していると認められる。

平成23年度決算の当期利益剰余金で赤字を計上している法人は2法人、当期末未処分剰余金で赤字を計上している法人が1法人である。

今後とも、公益法人においては公益法人会計基準、会社法に基づく法人においては企業会計原則を遵守しながら、一層の経営努力を望むものである。

特に当期末未処分剰余金で赤字を計上している1法人については、経営改善を図り赤字解消に向け一層の経営努力を望むものである。

遠野アドホック株式会社については、市が遠野市進化まちづくり検証委員会からの提言を受け策定した「遠野スタイル自立・連携プラン」の中で、「出資の引き揚げ」と「(株)遠野、(社)遠野ふるさと公社、遠野市観光協会との積極的な連携」の二つの改革案を示され、これ

を受けて役員会や取締役会で検討を重ねた結果、平成24年3月28日開催の平成23年度第20期臨時株主総会で平成24年3月31日をもって解散することを決定し、現在、解散に向けて財産処分等の精算事務の手続き中である。

各法人の監査結果は、次のとおりである。

1 遠野アドホック株式会社

市街地にある4施設（駐車場含む。）の管理業務を受託しながら、物産館で入館者・観光客に語り部公演の提供や土産品販売を行っている。平成23年度は東日本大震災の影響により、観光客等は激減し施設全体の入館者数は52,610人で、前年度と比べると66,571人（△55.9%）減と大幅に減少している。

経営成績（平成23年6月1日～平成24年3月31日）では、観光客等の激減が影響し、総収益24,628,194円（前年度37,899,324円）に対する総費用は27,293,761円（前年度37,066,426円）で、当期純利益は△2,665,567円（前年度832,898円）となっている。これに前期繰越剰余金6,455,216円を加えた次期繰越剰余金は、3,789,649円となっている。

市が遠野市進化まちづくり検証委員会からの提言を受け策定した「遠野スタイル自立・連携プラン」の中で、「出資の引き揚げ」と「㈱遠野、(社)遠野ふるさと公社、遠野市観光協会との積極的な連携」の二つの改革案を示され、これを受けて役員会や取締役会で検討を重ねた結果、平成24年3月28日開催の平成23年度第20期臨時株主総会で平成24年3月31日をもって解散することを決定し、現在、解散に向けて財産処分等の精算事務の手続き中である。

【これまでの経過】

遠野アドホック株式会社は、有限会社来内観光の後を引き継ぎ「とおの昔話村の管理」「地域開発、都市開発及び環境整備に関する企画、調査、設計」等の事業を営むまちづくり会社として、市(200株、10,000千円の出資)を含め77個人団体の株主から700株、35,000千円の出資を受け、平成4年6月29日に設立された。

以降、世界民話博覧会への協力やとおの昔話村の管理運営、語り部事業の展開と語り部の養成、下一日市地区土地区画整理事業への協力など一定の役割を果たしてきた。

入村者の減少や平成12年4月の新店舗移転に伴う借地料問題などにより、一時は累積赤字が約10,000千円まで膨らむなど様々な課題に直面してきたが、経営の大幅な見直しと努力により、平成17年度に累積赤字を解消した。また、中心市街地活性化基本計画の策定についても遠野商工会とともに中心市街地活性化協議会を立ち上げるなど、まちづくりの一員として積極的に活動してきた。

このような中で、市では第三セクターのあり方に関する検討が行なわれ、平成16年12月の遠野市地域経営懇話会や平成21年2月10日設置の遠野市進化まちづくり検証委員会からの提言を受け、平成24年3月28日開催の平成23年度第20期臨時株主総会で平成24年3月31日をもって解散することを決定した。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

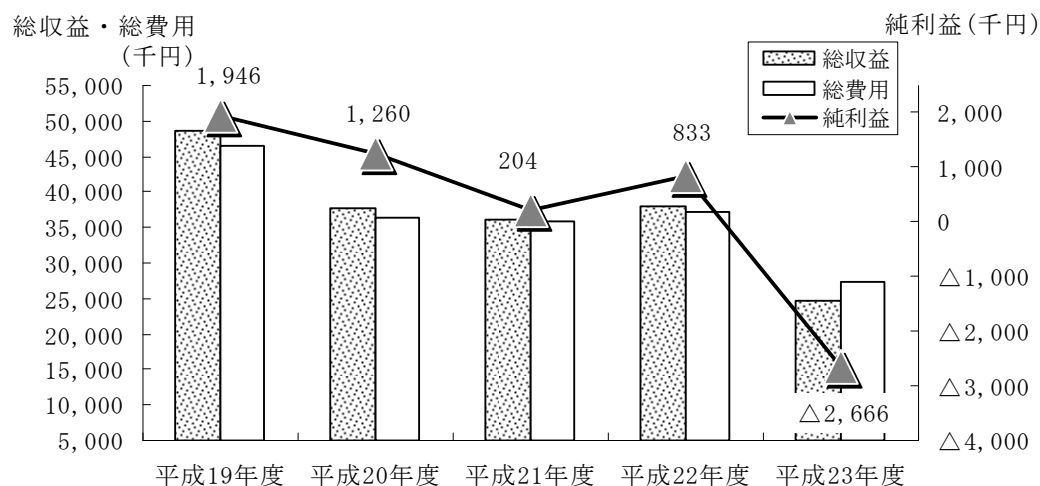
(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	24,628,194	37,899,324	△13,271,130	△35.0
総 費 用	27,293,761	37,066,426	△9,772,665	△26.4
当期純利益	△2,665,567	832,898	△3,498,465	△420.0

(1201_アドホック_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



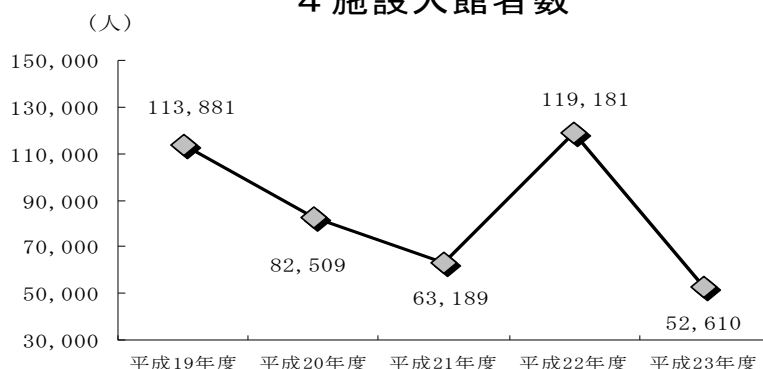
遠野アドホック

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	48,501	37,590	36,134	37,899	24,628
総費用	46,555	36,330	35,930	37,066	27,294
純利益	1,946	1,260	204	833	△2,666

(1202_アドホック_総収入等の推移)

4 施設入館者数



遠野アドホック

(単位：人、%)

区 分		入館者数					前年度比較	
No.	施設名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	増減	増減率
1	とおの昔話村	55,830	39,975	38,092	43,890	16,950	△26,940	△61.4
2	博物館	32,575	22,470	4,205	52,410	22,715	△29,695	△56.7
3	城下町資料館	12,739	9,765	9,600	13,733	6,716	△7,017	△51.1
4	蔵の道ギャラリー	12,737	10,299	11,292	9,148	6,229	△2,919	△31.9
計		113,881	82,509	63,189	119,181	52,610	△66,571	△55.9

(1203_アドホック_入館者数)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

遠野アドホック

(単位：円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1) 売上高	24,102,413	37,101,910	△12,999,497	△35.0
	(2) 営業外収益	525,781	797,414	△271,633	△34.1
	計	24,628,194	37,899,324	△13,271,130	△35.0
2 支出	(1) 売上原価	8,006,691	14,835,842	△6,829,151	△46.0
	(2) 販売費及び一般管理費	19,132,970	21,682,984	△2,550,014	△11.8
	(3) 営業外費用	0	0	0	0.0
	計	27,139,661	36,518,826	△9,379,165	△25.7
経常利益		△2,511,467	1,380,498	△3,891,965	△281.9
法人税等充当額		154,100	547,600	△393,500	△71.9
当期純利益		△2,665,567	832,898	△3,498,465	△420.0
前期繰越剰余金		6,455,216	5,622,318	832,898	14.8
次期繰越剰余金		3,789,649	6,455,216	△2,665,567	△41.3

(1205_アドホック_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野アドホック

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	41,801,547	45,776,281	△3,974,734	△8.7
(1) 流動資産	31,862,769	35,013,837	△3,151,068	△9.0
現金及び預金	30,247,733	32,479,621	△2,231,888	△6.9
商品	0	679,595	△679,595	皆減
貯蔵品	220,450	297,600	△77,150	△25.9
未収入金	1,374,356	1,512,527	△138,171	△9.1
前払費用	20,230	44,494	△24,264	△54.5
(2) 有形固定資産	9,369,577	10,193,243	△823,666	△8.1
(3) 無形固定資産	227,201	227,201	0	0.0
(4) 投資等	342,000	342,000	0	0.0
2 負債	3,011,898	4,321,065	△1,309,167	△30.3
(1) 流動負債	2,711,898	4,021,065	△1,309,167	△32.6
買掛金	327,779	831,086	△503,307	△60.6
未払金	3,300	478,900	△475,600	△99.3
未払費用	1,407,619	1,340,829	66,790	5.0
仮受金	819,100	802,150	16,950	2.1
未払法人税等	154,100	568,100	△414,000	△72.9
(2) 固定負債	300,000	300,000	0	0.0
3 純資産	38,789,649	41,455,216	△2,665,567	△6.4
(1) 資本金	35,000,000	35,000,000	0	0.0
(2) 繰越利益剰余金	3,789,649	6,455,216	△2,665,567	△41.3
うち当期純利益	△2,665,567	832,898	△3,498,465	△420.0
負債及び純資産合計	41,801,547	45,776,281	△3,974,734	△8.7

(1206_アドホック_貸借対照表)

2 株式会社遠野

平成23年度は東日本大震災の影響により、観光客等が激減し立ち寄り昼食(前年度比△69%)等にも影響があったとのことである。

しかし、沿岸地域へのアクセス等の利便性から、復興関係者等の宿泊需要があり、宿泊者数は32,964人(前年度19,893人)で前年度に比べ13,071人、65.7%の増加、客室稼働率は79.6%(前年度55.8%)で前年度に比べ23.8%の増加と過去最高の宿泊者数となったとのことである。

このよう中で「あえりあ遠野開業10周年記念事業」を企画し、遠野出身の菊池享シェフの「イタリアンランチ」、ウクライナの歌姫ナターシャ・グジーコンサート等の市民還元プラン等を実施し一定の評価を得たとのことである。

宿泊部門では、震災から夏休みまでの契約エージェントの提供部屋20室を戻してもらい、直受けによる効率の良い予約コントロールの実施や朝食時間も6時30分にオープンするなど、宿泊者のニーズに対応したサービスを実施したとのことである。

営業部門では、盛岡市内の老人クラブへ日帰りプランのダイレクトメールの発送等、近隣のエージェントに営業活動を実施したが、目標とした誘客には至らなかったとのことである。ブライダルフェアについては例年通り2回開催し、婚礼件数の増加に努めたとのことである。

受託・管理部門では、「遠野ふれあい交流センター指定管理者基本協定」に基づき、法定点検、保守点検及び日常のメンテナンスを実施し、施設の安全維持管理や10%の節電に努めたとのことである。また、学校給食調理業務についても、児童・生徒の心身の健全な発達における食生活の重要性を認識し、今年度からノロウィルスの検査も実施し、より一層安全で安心な給食提供に努めたとのことである。

経営成績では、総収益は531,525,401円で、前年度に比べ98,747,056円(22.8%)増加している。総費用は496,203,956円で、前年度に比べ64,297,771円(14.9%)増加している。当期純利益は35,321,445円で、前年度の872,160円に比べ34,449,285円(3,949.9%)と大幅に増加している。これに前期繰越剰余金8,129,859円を加えた次期繰越剰余金は、43,451,304円となっており、単年度で純利益が大幅に増加し堅調に推移している。また、市に対して、平成15年度から使用料相当分として平成23年度までの9年間に総額311,356千円を負担しているとのことである。さらに今年度は別に22,000千円の寄附をしたとのことである。

平成24年度は、東日本大震災の影響により旅行者の落込みが続く中、4月から6月に実施された「いわてデスティネーションキャンペーン」や「東北観光博」は、遠野にとっても誘客のチャンスと捉え、エージェントへの積極的な営業活動を実施したとのことである。

旧伊藤家や旧赤羽根蔵の復元した建物を利活用したお土産やお食事処の営業等、宿泊機能を持つ「あえりあ遠野」との連携を図り、相乗効果を高め効率的な運営に努めているとのことである。

早朝幹部会議で課題の検証や情報を共有し、部下職員にも会議での内容を周知させている。また、職員の人材育成や接遇研修に努めており、施設管理も適正に実行されていると

認められるなど、黒字経営に向けて全職員が一丸となって取り組んでおり評価できる。

引き続き、今後もっと利用者を拡大し好調な現在までの実績を安定的なものとするために、サービスの質的向上を図るマネジメントシステムの導入検討なども含め、職員全員でより一層「お客さま満足」を高める努力と、さらなる健全経営を望む。

また、開業から10年が経過しており一部の機械設備や厨房施設等の改修はしているものの、施設全体の計画的な維持修繕及び設備更新の時期にきており、指定管理委託側である市と施設改修計画についての方向性を確立する必要があると思われる。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

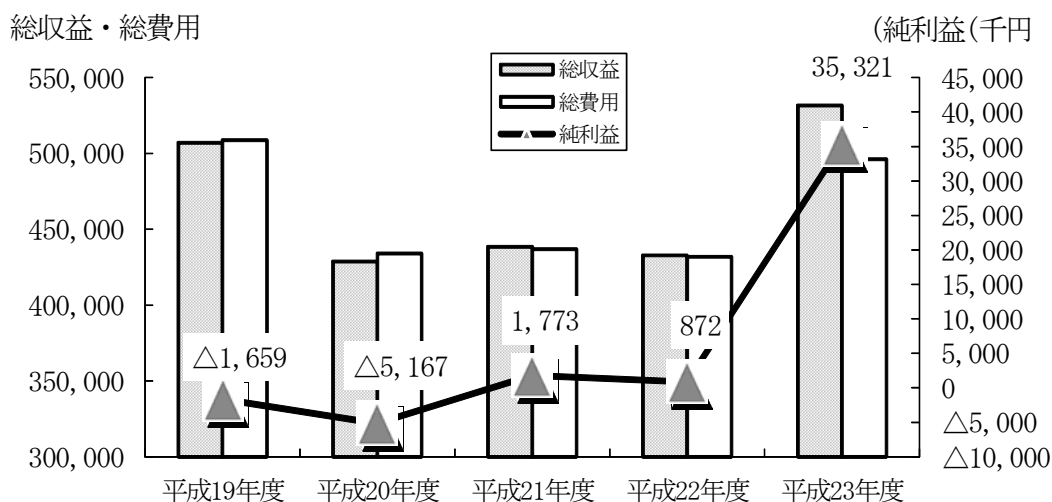
(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	531,525,401	432,778,345	98,747,056	22.8
総 費 用	496,203,956	431,906,185	64,297,771	14.9
当期純利益	35,321,445	872,160	34,449,285	3,949.9

(1301_遠野_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移

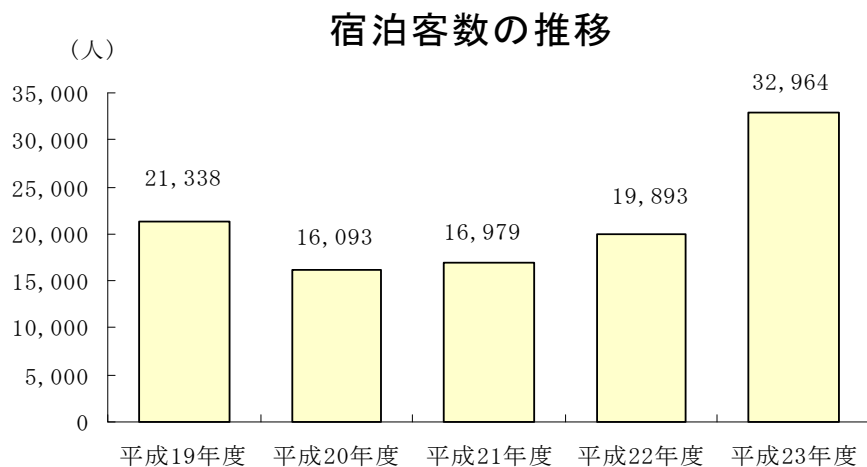


遠野

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	507,024	428,700	438,499	432,778	531,525
総費用	508,683	433,867	436,726	431,906	496,204
純利益	△1,659	△5,167	1,773	872	35,321

(1302_遠野_総収入等の推移)



遠野

(単位：人、%)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	前年度比較	増減率
宿泊客数	21,338	16,093	16,979	19,893	32,964	13,071	65.7

(1303_遠野_宿泊客数の推移)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

区 分		平成23年度	平成22年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)売上高	527,147,097	431,026,054	96,121,043	22.3
	(2)営業外収益	3,649,421	1,752,291	1,897,130	108.3
	計	530,796,518	432,778,345	98,018,173	22.6
2 支出	(1)売上原価	84,932,275	91,704,725	△6,772,450	△7.4
	(2)販売費及び一般管理費	387,710,811	338,126,905	49,583,906	14.7
	(3)営業外費用	48,000	84,913	△36,913	△43.5
	計	472,691,086	429,916,543	42,774,543	9.9
經常利益		58,105,432	2,861,802	55,243,630	1,930.4
特別利益		728,883	0	728,883	皆増
特別損失		0	0	0	0.0
法人税等充当額		28,105,889	1,820,263	26,285,626	1,444.1
法人税等調整額		△4,593,019	169,379	△4,762,398	△2,811.7
当期純利益		35,321,445	872,160	34,449,285	3,949.9
前期繰越利益剰余金		8,129,859	7,257,699	872,160	12.0
次期繰越剰余金		43,451,304	8,129,859	35,321,445	434.5

(1305_遠野_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	344,889,050	256,572,446	88,316,604	34.4
(1) 流動資産	249,548,340	213,077,412	36,470,928	17.1
現金・預金	205,837,657	182,622,134	23,215,523	12.7
売掛金	32,270,979	22,122,314	10,148,665	45.9
棚卸資産	6,884,163	5,784,374	1,099,789	19.0
立替金	63,715	67,964	△4,249	△6.3
前払費用	0	0	0	0.0
仮払金	0	0	0	0.0
繰延税金資産	4,503,377	2,431,924	2,071,453	85.2
未収還付法人税等	0	0	0	0.0
未収入金	128,831	181,435	△52,604	△29.0
仮払消費税	53,243	0	53,243	皆増
貸倒引当金	△193,625	△132,733	△60,892	△45.9
(2) 固定資産	11,593,381	2,390,193	9,203,188	385.0
有形固定資産	7,642,173	1,884,014	5,758,159	305.6
無形固定資産	3,951,208	506,179	3,445,029	680.6
(3) 投資等	83,747,329	41,104,841	42,642,488	103.7
長期前払費用	4,290	5,070	△780	△15.4
敷金	49,000	49,000	0	0.0
投資有価証券	80,096,121	40,000,349	40,095,772	100.2
出資金	100,000	100,000	0	0.0
リサイクル預託金	93,540	67,610	25,930	38.4
繰延税金資産	3,404,378	882,812	2,521,566	285.6
2 負債	100,837,746	47,842,587	52,995,159	110.8
(1) 流動負債	91,967,946	40,871,427	51,096,519	125.0
買掛金	10,720,496	3,434,520	7,285,976	212.1
未払金	18,933,179	10,577,469	8,355,710	79.0
未払費用	18,854,484	12,687,045	6,167,439	48.6
前受金	16,800	9,450	7,350	77.8
仮受金	97,740	2,222,000	△2,124,260	△95.6
未払消費税等	6,171,300	2,062,000	4,109,300	199.3
未払法人税等	28,144,400	1,146,500	26,997,900	2,354.8
賞与引当金	5,400,000	5,500,000	△100,000	△1.8
預り金	3,629,547	3,232,443	397,104	12.3
(2) 固定負債	8,869,800	6,971,160	1,898,640	27.2
3 純資産	244,051,304	208,729,859	35,321,445	16.9
(1) 資本金	200,000,000	200,000,000	0	0.0
(2) 利益準備金	600,000	600,000	0	0.0
(3) 繰越利益剰余金	43,451,304	8,129,859	35,321,445	434.5
負債及び資本合計	344,889,050	256,572,446	88,316,604	34.4

(1306_遠野_貸借対照表)

3 株式会社遠野テレビ

株式会社遠野テレビは、遠野市が個性豊かで活力と潤いに満ちた地域社会をめざして整備した高度情報施設「遠野テレビ」の運営受託を主な業務として平成12年に設立された会社である。

平成23年度は、開局10周年にふさわしい年とするために「つながる安心、伝わる感動」をキャッチコピーに据え、加入者から評価される放送サービスの品質向上と満足度の向上を図るための年と位置付け事業を進めてきたとのことである。

平成23年4月1日から番組内容をリニューアルし、「とおのタイム」と番組タイトルを改め、市内の「旬」な情報を収集し、毎月1回現場からの生中継を行っているとのことである。また、後方支援活動の動きについても市と情報連携し、いち早く番組化して放送するなど、市民の目線に立った情報の提供に努めたとのことである。

平成24年3月31日現在のテレビ加入状況は、遠野エリア 6,923世帯（前年度比 85世帯増、加入率 79.0%）、宮守エリア 1,526世帯（前年度比 3世帯増、加入率 98.2%）、合計 8,449世帯（前年度比 88世帯増、加入率 81.9%）となっている。また、インターネット加入状況は、遠野エリア 2,292世帯、加入率26.2%、宮守エリア 427世帯、加入率 27.5%、合計 2,719世帯、加入率26.4%となっている。

営業面では住田町に社員3名が常駐し、住田テレビの番組制作業務の受託をしており、満足度70%以上の評価を得ているとのことである。また、遠野夢花火や遠野まつりの生中継を住田町にも放送したとのことである。

経営成績では、総収益 260,519,726円（前年度 231,587,682円）に対する総費用は 252,317,055円（前年度 226,265,435円）で、当期純利益 8,202,671円（前年度 5,322,247円）となっている。これに前期繰越剰余金47,568,136円を加えた次期繰越剰余金は、55,770,807円となっており、確実に当期純利益、繰越剰余金を生み出し、適正な経営状態で堅調に推移しており、堅実な黒字体制の経営であると認められる。

職員の意識改革や事業内容の見直し、経営診断等にも取り組まれており評価できる。

平成24年度は、今年4月1日から加入者の多様なニーズに応えるため、多機能STBが選択できる「多機能STBレンタル事業」を開始、NHK衛星受診料「団体一括支払」制度については年度中の導入に取り組む方向で準備を進め、サービス向上と独自収入の増額に努めるとのことである。また、より豊かな情報提供と安心安全につながるネットワークの充実を図るため、インターネットの加入促進と昨年度から受託しているインターネットモデム交換業務に取り組むとのことである。

平成22年度から受託している住田テレビの自主放送番組制作支援業務は、今年度が最終年であるとのことであるが、住田テレビのさらなる番組制作支援業務受託に向けた営業展開を期待する。

加入者が増大し、報道制作体制を強化するため報道制作スタッフ1名を採用し、加入者の目線に立ち、より速く、分かりやすい質の良い情報提供に努めるとのことであるが、経営面では市の業務委託の依存割合が高いことから、スポンサーを確保した新番組等、独自事業の拡大と自社による番組制作のノウハウの蓄積と他社からの出向職員に依存しない職員の資質向上、業務の効率化及び経費の節減に引き続き努められたい。

また、今後は、より高い市民満足が得られるよう品質の向上への取り組みを期待する。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

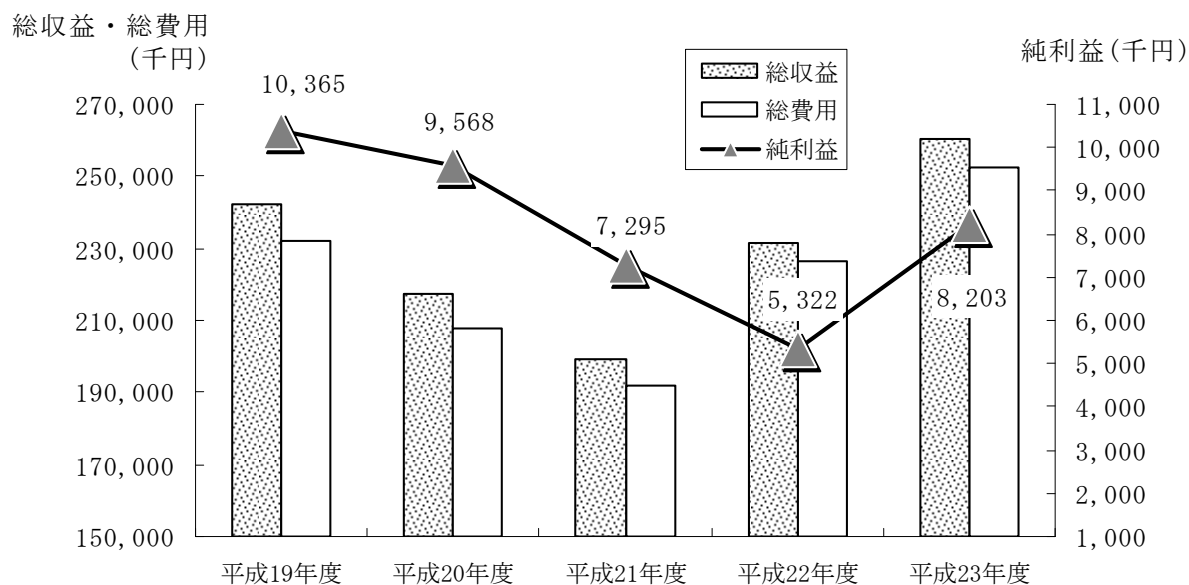
(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	260,519,726	231,587,682	28,932,044	12.5
総 費 用	252,317,055	226,265,435	26,051,620	11.5
当期純利益	8,202,671	5,322,247	2,880,424	54.1

(1401_遠野テレビ_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



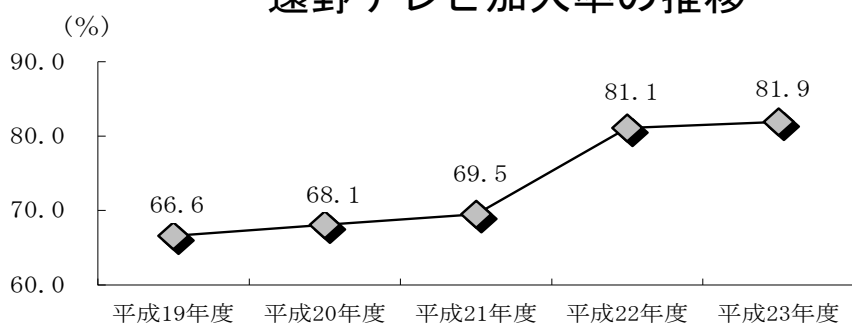
遠野テレビ

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	242,490	217,395	199,259	231,587	260,520
総費用	232,125	207,827	191,964	226,265	252,317
純利益	10,365	9,568	7,295	5,322	8,203

(1402_遠野テレビ_総収入等の推移)

遠野テレビ加入率の推移



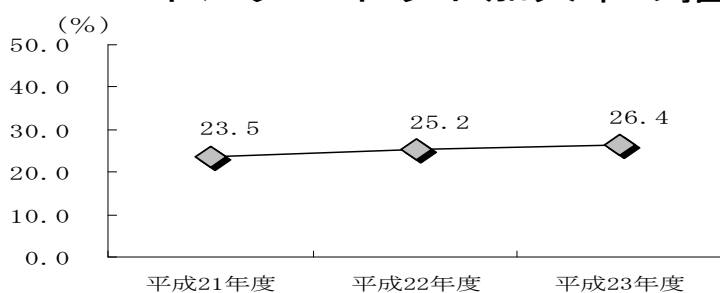
遠野テレビ

(単位：世帯、%)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	前年度比較	増減率	
遠野エリア	対象世帯数	8,366	8,366	8,366	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	5,387	5,500	5,636	6,838	6,923	85	1.2
	加入率	64.4	65.7	67.4	78.1	79.0	0.9	1.2
宮守エリア	対象世帯数	1,550	1,550	1,550	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	1,222	1,249	1,260	1,523	1,526	3	0.2
	加入率	78.8	80.6	81.3	98.0	98.2	0.2	0.2
合計	対象世帯数	9,916	9,916	9,916	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	6,609	6,749	6,896	8,361	8,449	88	1.1
	加入率	66.6	68.1	69.5	81.1	81.9	0.8	1.0

(1403_遠野テレビ_加入率の推移)

インターネット加入率の推移



遠野テレビ

(単位：世帯、%)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	前年度比較	増減率	
遠野エリア	対象世帯数	8,366	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	1,978	2,201	2,292	91	4.1
	加入率	23.6	25.1	26.2	1.1	4.4
宮守エリア	対象世帯数	1,550	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	357	400	427	27	6.8
	加入率	23.0	25.7	27.5	1.8	7.0
合計	対象世帯数	9,916	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	2,335	2,601	2,719	118	4.5
	加入率	23.5	25.2	26.4	1.2	4.8

(1403-1_遠野テレビ_インターネット_加入率の推移)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

遠野テレビ

(単位：円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)売上高	259,806,136	230,190,947	29,615,189	12.9
	(2)営業外収益	713,590	1,396,735	△683,145	△48.9
	計	260,519,726	231,587,682	28,932,044	12.5
2 支出	(1)売上原価	110,274,573	83,210,059	27,064,514	32.5
	(2)販売費及び 一般管理費	138,739,882	142,599,076	△3,859,194	△2.7
	(3)営業外費用	0	0	0	0.0
	計	249,014,455	225,809,135	23,205,320	10.3
経常利益		11,505,271	5,778,547	5,726,724	99.1
法人税等充当額		3,302,600	456,300	2,846,300	623.8
当期純利益		8,202,671	5,322,247	2,880,424	54.1
前期繰越剰余金		47,568,136	42,245,889	5,322,247	12.6
次期繰越剰余金		55,770,807	47,568,136	8,202,671	17.2

(1405_遠野テレビ_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野テレビ

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	219,727,266	192,320,072	27,407,194	14.3
(1)流動資産	209,332,963	189,476,422	19,856,541	10.5
現金及び預金	129,225,605	133,718,175	△4,492,570	△3.4
貯蔵消耗品	2,028,420	153,480	1,874,940	1,221.6
立替金	0	3,059	△3,059	皆減
未収金	78,003,838	55,534,628	22,469,210	40.5
前払費用	75,100	67,080	8,020	12.0
(2)有形固定資産	10,246,303	2,695,650	7,550,653	280.1
(3)無形固定資産	0	0	0	0.0
(4)投資等	148,000	148,000	0	0.0
2 負債	70,956,459	51,751,936	19,204,523	37.1
(1)流動負債	63,342,279	51,751,936	11,590,343	22.4
未払金	2,518,875	5,778,891	△3,260,016	△56.4
未払費用	35,705,657	26,200,730	9,504,927	36.3
前受金	51,200	0	51,200	皆増
預り金	21,716,499	19,299,015	2,417,484	12.5
法人税等未払金	3,302,600	456,300	2,846,300	623.8
従業員預り金	47,448	17,000	30,448	179.1
(2)固定負債	7,614,180	0	7,614,180	皆増
3 純資産	148,770,807	140,568,136	8,202,671	5.8
(1)資本金	93,000,000	93,000,000	0	0.0
(2)繰越利益剰余金	55,770,807	47,568,136	8,202,671	17.2
うち当期純利益	8,202,671	5,322,247	2,880,424	54.1
負債及び純資産合計	219,727,266	192,320,072	27,407,194	14.3

(1406_遠野テレビ_貸借対照表)

4 社団法人遠野市畜産振興公社

馬の里事業と放牧事業を合わせた全体の経営成績では、総収益 266,201,497円（前年度 216,599,050円、前年度比 22.9%）に対する総費用は 277,406,213円（前年度 216,798,962円、前年度比 28.0%）で、当期収支差額 △11,204,716円（前年度純利益△199,912円、前年度比 △5,504.8%）を計上している。

当期純利益は、馬の里事業が10,093,699円の赤字、放牧事業も1,111,017円の赤字で全体として11,204,716円の赤字を計上している。当期末未処分剰余金は、東日本大震災で施設の被災、経済不況による競馬離れ、寺沢牧場の草地の放射能汚染、(株)安愚楽牧場の経営破たんなど、厳しい畜産経営環境の中で預託頭数の減少(平成23年9月末まで)や放牧頭数は増加したものの、飼料費や管理費の増加による単年度赤字に加え、従来からの累積繰越欠損金により、83,312,828円と赤字が増加している。

競走馬部門の完全民営化については、東日本大震災で施設が被災し延期となったものの、半年遅れの平成23年10月1日から「(株)遠野トレーニングセンター」への民営化移行をしている。

【馬の里事業】

平成23年度上半期は、①競走馬部門の民営化移行計画(民間側との契約条件等の詰め協議)、②被災施設等の復興計画(被災施設の改修工事一約44,000千円)、下半期は、①(株)遠野トレーニングセンターの運営管理への支援、②遠野馬の里事業運営の正常化の推進を重点に取り組んだとのことである。

この結果、被災施設の改修工事は9月末に工事を竣工し、10月1日から「(株)遠野トレーニングセンター」への民営化移行を実現することができ、同センターでの平成23年10月から平成24年3月までの6ヶ月間の預託馬の運営成績は、当初計画75頭を上回る100頭平均で推移し順調な滑り出しとなり、施設使用料等の支払がなされており馬の里の喫緊の課題であった「赤字収支解消」の兆しが着実に現れ始めたとのことである。

財政状況については、東日本大震災により施設に大きな修繕が発生したことから、平成23年度6月補正で市から44,000千円の多額の財政支援を受け、修繕箇所の改修工事を実施したとのことである。

競走馬施設管理事業については、施設利用頭数1日平均75頭の計画頭数に対し、昨年同様、上半期まで計画を大きく下回る低調な数値で推移したが、民間委託後の下半期には、(株)遠野トレーニングセンターの積極的な事業活動により、一気に増頭に転じ、施設利用頭数1日平均100頭と高い数値で安定的に推移しているとのことである。

乗用馬育成事業については、震災以降の制約された施設環境の中で、下半期の10月から乗用馬の育成・調教、預託馬(20頭)の管理に取り組み、遠野産馬の調教育成による資質の向上に努めている。しかし、東日本大震災の影響や福島第一原子力発電所事故による放射能汚染等の影響もあり、第38回遠野市乗用馬市場を昨年10月30日に開催したが、結果は上場頭数29頭、販売頭数16頭、販売金額11,570千円(前年度21,660千円)、平均価格72万3千円(前年度90万3千円)と、前年度を大幅に下回る結果となっている。

経営成績では、総収益 168,507,294円（前年度 128,859,150円）に対し、総費用は 178,600,993円（前年度 126,073,334円）で、当期収支差額は △10,093,699円（前年度収

支差額 2,785,816円) の大幅な赤字となっている。

当期純利益金は、ここ数年間単年度収支で黒字を計上していたが、東日本大震災の影響等により大幅な単年度赤字を計上し、当期末未処分剰余金は、82,201,811円の赤字となっている。

平成24年度は、競走馬部門の完全民営化に伴い、市の馬事振興ビジョンの具体的推進に向け、市と連携しながら遠野産馬及び馬事文化の保存伝承並びに地域の人材確保に積極的に取り組んで欲しいし、乗用馬育成事業における品質日本一の自信と名声をもっと消費者にアピールすべきと思われる。

また、事務局体制の一元化、人的体制の見直しを図り、経営の効率化と経費等の削減に取り組む。また、事務局体制の一元化、人的体制の見直しを図り、経営の効率化と経費等の削減に取り組む。また、事務局体制の一元化、人的体制の見直しを図り、経営の効率化と経費等の削減に取り組む。また、事務局体制の一元化、人的体制の見直しを図り、経営の効率化と経費等の削減に取り組む。

【放牧事業】

高清水牧野など7牧野(総面積 2,676.8ha)を受託管理し、うち 1,893.7haを放牧に利用し、黒毛和種など各畜種併せて 1,297頭(前年度実績 1,087頭、前年度比 210頭)の放牧預託を受けている。しかし、寺沢牧場の草地から基準値を超える放射能が検出されたことに伴い、乳牛の放牧自粛要請により、石羽根牧場で集約管理を行なったとのことである。また、(株)安愚楽牧場の経営破たんにより放牧料の未収分について債権請求の申し立てを行なっているとのことである。

経営成績では、総収益 97,694,203円(前年度 87,739,900円)に対し、総費用は 95,819,492円(前年度 83,781,002円)で、当期収支差額は 1,874,711円(前年度収支差額 3,958,898円)の黒字となっているが、これは今年度前期繰越欠損金 2,985,728円が負担金として、遠野市と花巻農業協同組合から損失補てんされたことによる。実質当期収支差額は1,111,017円の赤字となっている。

当期末未処分剰余金は、放牧頭数は増加したものの配合飼料、化成肥料等の値上げによりここ4年間赤字を計上し1,111,017円の赤字となっている。

放牧利用料は、前年度と比べて 2,996,000円増の 29,591,318円となっている。また、放牧利用料の未収金が6,043,403円となっており、前年度より未収金が849,588円減少し回収の努力がうかがえるが、引き続き計画的な回収に取り組んで欲しい。

古くから遠野地域の畜産に根付いている「夏山冬里方式」は、現在も畜産農家に定着しているが、平成24年度から基準値を超える草地の放射能汚染により、市内全ての公共牧場が利用自粛となったことにより、除染作業が終了するまで放牧事業も粗飼料事業も行なえない厳しい状況となっている。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

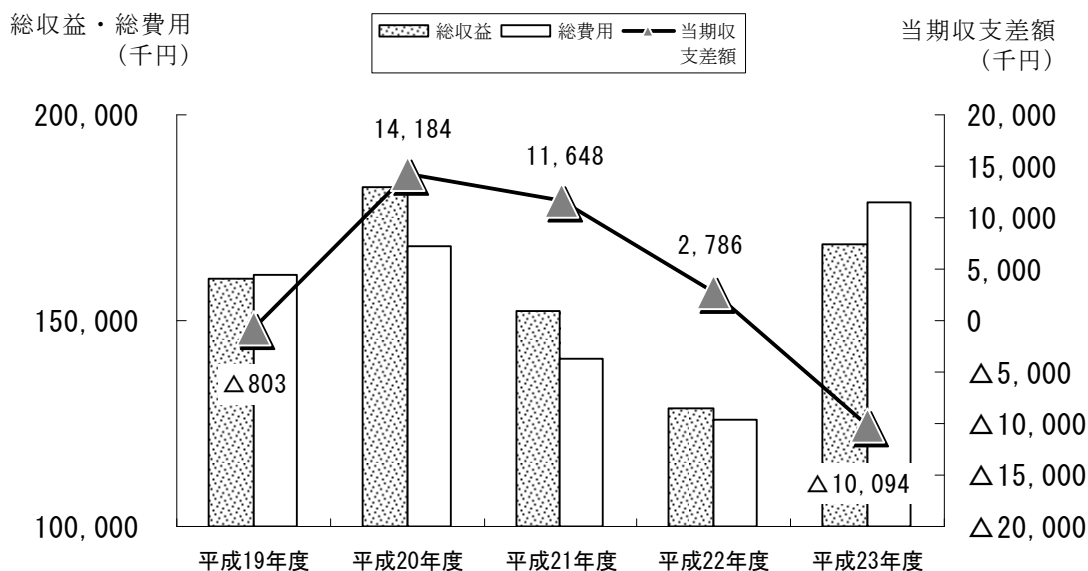
(単位：円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	前年度比較	
				増減額	増減率
総収益	馬の里	168,507,294	128,859,150	39,648,144	30.8
	放 牧	97,694,203	87,739,900	9,954,303	11.3
	計	266,201,497	216,599,050	49,602,447	22.9
総費用	馬の里	178,600,993	126,073,334	52,527,659	41.7
	放 牧	98,805,220	90,725,628	8,079,592	8.9
	計	277,406,213	216,798,962	60,607,251	28.0
当期収 支差額	馬の里	△10,093,699	2,785,816	△12,879,515	△462.3
	放 牧	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8
	計	△11,204,716	△199,912	△11,004,804	△5,504.8

(2601_畜産公社_経営状況)

※ 放牧総費用には前年度赤字2,985,728円を含む。

総収益・総費用及び当期収支差額の推移（馬の里事業）



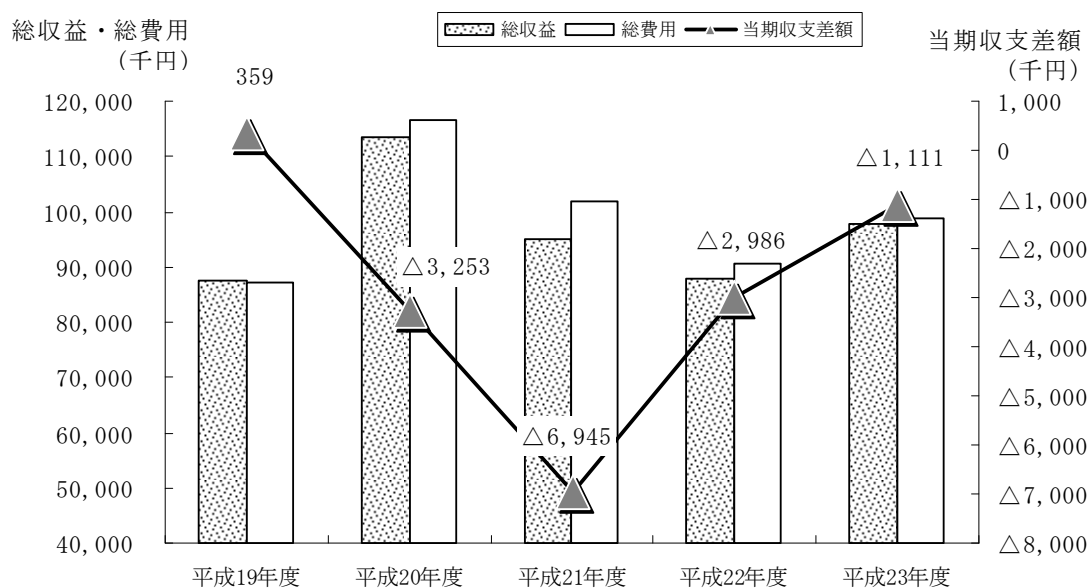
遠野市畜産振興公社

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	160,338	182,332	152,339	128,859	168,507
総費用	161,141	168,148	140,691	126,073	178,601
当期収 支差額	△803	14,184	11,648	2,786	△10,094

(2602_畜産公社_総収入等の推移_馬の里事業)

総収益・総費用及び当期差引差額の推移（放牧事業）



遠野市畜産振興公社

(単位：千円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	87,442	113,457	95,059	87,740	97,694
総費用	87,083	116,710	102,004	90,726	98,805
当期収支差額	359	△3,253	△6,945	△2,986	△1,111

(2603_畜産公社_総収入等の推移_放牧事業)

(2) 財務状況

表1 損益計算書【全体】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分			平成23年度	平成22年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 収入	(1) 事業収入	馬の里	48,171,057	69,741,190	△21,570,133	△30.9
		放 牧	38,583,711	36,440,783	2,142,928	5.9
		計	86,754,768	106,181,973	△19,427,205	△18.3
	(2) 事業外収入	馬の里	120,336,237	59,117,960	61,218,277	103.6
		放 牧	59,110,492	51,299,117	7,811,375	15.2
		計	179,446,729	110,417,077	69,029,652	62.5
	当期収入合計	馬の里	168,507,294	128,859,150	39,648,144	30.8
		放 牧	97,694,203	87,739,900	9,954,303	11.3
		計	266,201,497	216,599,050	49,602,447	22.9
前期繰越収支差額	馬の里	-	-	-	-	
	放 牧	△2,985,728	△6,944,626	3,958,898	57.0	
	計	△2,985,728	△6,944,626	3,958,898	57.0	
当期収支合計	馬の里	168,507,294	128,859,150	39,648,144	30.8	
	放 牧	94,708,475	80,795,274	13,913,201	17.2	
	計	263,215,769	209,654,424	53,561,345	25.5	
2 支出	(1) 事業直接費	馬の里	18,619,227	16,585,099	2,034,128	12.3
		放 牧	65,277,251	60,901,120	4,376,131	7.2
		計	83,896,478	77,486,219	6,410,259	8.3
	(2) 事業管理費	馬の里	139,807,297	84,308,499	55,498,798	65.8
		放 牧	27,927,246	21,052,791	6,874,455	32.7
		計	167,734,543	105,361,290	62,373,253	59.2
	(3) 支払利息	馬の里	1,920,688	2,276,491	△355,803	△15.6
	(4) 償却費	馬の里	17,552,887	20,121,602	△2,568,715	△12.8
		放 牧	1,714,395	1,603,791	110,604	6.9
		計	19,267,282	21,725,393	△2,458,111	△11.3
	(5) 法人税等	馬の里	72,000	2,436,600	△2,364,600	△97.0
	(6) 損失金	馬の里	595,225	0	595,225	皆増
	(7) 貸倒繰入金	馬の里	0	345,043	△345,043	皆減
		放 牧	900,600	223,300	677,300	303.3
		計	900,600	568,343	332,257	58.5
	(8) 特別損失	馬の里	33,669	0	33,669	皆増
	(9) 固定資産圧縮損	放 牧	0	0	0	0.0
当期支出合計	馬の里	178,600,993	126,073,334	52,527,659	41.7	
	放 牧	95,819,492	83,781,002	12,038,490	14.4	
	計	274,420,485	209,854,336	64,566,149	30.8	
当期収支差額	馬の里	△10,093,699	2,785,816	△12,879,515	△462.3	
	放 牧	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8	
	計	△11,204,716	△199,912	△11,004,804	△5,504.8	
前期繰越剰余金	馬の里	△72,108,112	△74,893,928	2,785,816	3.7	
	放 牧	0	0	0	0.0	
	計	△72,108,112	△74,893,928	2,785,816	3.7	
当期繰越剰余金	馬の里	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0	
	放 牧	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8	
	計	△83,312,828	△75,093,840	△8,218,988	△10.9	

(2605_畜産公社_損益計算書_全体)

表2 損益計算書【馬の里事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	比較増減	増減率
1 収入	168,507,294	128,859,150	39,648,144	30.8
(1) 事業収入	48,171,057	69,741,190	△21,570,133	△30.9
(2) 事業外収入	120,336,237	59,117,960	61,218,277	103.6
補助金収入	102,646,081	51,363,610	51,282,471	99.8
受託料収入	5,739,701	0	5,739,701	皆増
宿舍収入	2,316,682	5,113,664	△2,796,982	△54.7
雑収入	9,288,730	2,269,243	7,019,487	309.3
貸倒引当金戻入	345,043	371,443	△26,400	△7.1
2 支出	178,600,993	126,073,334	52,527,659	41.7
(1) 事業直接費	18,619,227	16,585,099	2,034,128	12.3
(2) 事業管理費	139,807,297	84,308,499	55,498,798	65.8
(3) 支払利息	1,920,688	2,276,491	△355,803	△15.6
(4) 償却費	17,552,887	20,121,602	△2,568,715	△12.8
(5) 法人税等	72,000	2,436,600	△2,364,600	△97.0
(6) 貸倒損失	595,225	0	595,225	皆増
貸倒繰入金	0	345,043	△345,043	皆減
(7) 特別損失	33,669	0	33,669	皆増
固定資産除却費	33,669	0	33,669	皆増
固定資産圧縮損	0	0	0	0.0
当期収支差額	△10,093,699	2,785,816	△12,879,515	△462.3
前期繰越剰余金	△72,108,112	△74,893,928	2,785,816	3.7
当期繰越剰余金	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0

(2606_畜産公社_損益計算書_馬の里)

表3 損益計算書【放牧事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	比較増減	増減率
1 収入	97,694,203	87,739,900	9,954,303	11.3
(1) 事業収入	38,583,711	36,440,783	2,142,928	5.9
放牧利用料	29,591,318	26,595,318	2,996,000	11.3
バイチコール料	725,889	1,040,814	△314,925	△30.3
繁殖牛生産事業販売代金	1,717,423	2,042,673	△325,250	△15.9
粗飼料生産販売代	6,549,081	6,761,978	△212,897	△3.1
(2) 事業外収入	59,110,492	51,299,117	7,811,375	15.2
補助金収入	19,716,810	15,097,398	4,619,412	30.6
預金利子	4,385	4,101	284	6.9
負担金収入	2,985,728	6,944,626	△3,958,898	△57.0
宿舎収入 賃借料等	2,142,831	2,461,881	△319,050	△13.0
雑収入	4,589,115	2,453,654	2,135,461	87.0
受託料	29,448,323	24,146,857	5,301,466	22.0
貸倒引当金戻入	223,300	190,600	32,700	17.2
前期繰越収支差額	△2,985,728	△6,944,626	3,958,898	57.0
当期収支合計	94,708,475	80,795,274	13,913,201	17.2
2 支出	95,819,492	83,781,002	12,038,490	14.4
(1) 事業直接費	65,277,251	60,901,120	4,376,131	7.2
(2) 事業管理費	27,927,246	21,052,791	6,874,455	32.7
(3) 減価償却費	1,714,395	1,603,791	110,604	6.9
(4) 貸倒繰入金	900,600	223,300	677,300	303.3
(5) 固定資産圧縮損	0	0	0	0.0
当期収支差額	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8
前期繰越剰余金	0	0	0	0.0
当期繰越剰余金	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8

(2607_畜産公社_損益計算書_放牧部)

表4 貸借対照表【全体】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分			平成23年度	平成22年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 資産	(1) 流動資産	馬の里	38,462,771	25,014,969	13,447,802	53.8
		放 牧	59,674,202	52,914,949	6,759,253	12.8
		計	98,136,973	77,929,918	20,207,055	25.9
	(2) 固定資産	馬の里	110,856,145	118,853,458	△7,997,313	△6.7
		放 牧	2,622,121	3,427,102	△804,981	△23.5
		計	113,478,266	122,280,560	△8,802,294	△7.2
	(3) 繰延資産	馬の里	52,949,446	58,283,641	△5,334,195	△9.2
		放 牧	165,337	312,846	△147,509	△47.2
		計	53,114,783	58,596,487	△5,481,704	△9.4
	計	馬の里	202,268,362	202,152,068	116,294	0.1
		放 牧	62,461,660	56,654,897	5,806,763	10.2
		計	264,730,022	258,806,965	5,923,057	2.3
2 負債	(1) 流動負債	馬の里	521,176	6,902,516	△6,381,340	△92.4
		放 牧	3,572,677	△359,375	3,932,052	1,094.1
		計	4,093,853	6,543,141	△2,449,288	△37.4
	(2) 固定負債	馬の里	93,948,997	117,357,664	△23,408,667	△19.9
		馬の里	94,470,173	124,260,180	△29,790,007	△24.0
		放 牧	3,572,677	△359,375	3,932,052	1,094.1
計	98,042,850	123,900,805	△25,857,955	△20.9		
3 正味財産	(1) 一般正味財産	馬の里	190,000,000	150,000,000	40,000,000	26.7
		放 牧	60,000,000	60,000,000	0	0.0
		計	250,000,000	210,000,000	40,000,000	19.0
	(2) 当期末未処分 剰余金	馬の里	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0
		放 牧	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8
		計	△83,312,828	△75,093,840	△8,218,988	△10.9
	計	馬の里	107,798,189	77,891,888	29,906,301	38.4
		放 牧	58,888,983	57,014,272	1,874,711	3.3
		計	166,687,172	134,906,160	31,781,012	23.6
負債及び正味財産合計	馬の里	202,268,362	202,152,068	116,294	0.1	
	放 牧	62,461,660	56,654,897	5,806,763	10.2	
	計	264,730,022	258,806,965	5,923,057	2.3	

(2608_畜産公社_貸借対照表_全体)

表5 貸借対照表【馬の里事業】

遠野市畜産振興公社		(単位：円、%)		
区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	202,268,362	202,152,068	116,294	0.1
(1) 流動資産	38,462,771	25,014,969	13,447,802	53.8
預金・現金	30,796,662	15,316,921	15,479,741	101.1
売上債権	△46,000	△345,043	299,043	86.7
棚卸資産	387,995	804,212	△416,217	△51.8
その他流動資産	7,324,114	9,238,879	△1,914,765	△20.7
未収金	6,651,593	8,724,353	△2,072,760	△23.8
立替金	156,187	97,881	58,306	59.6
前払金・仮払金	516,334	416,645	99,689	23.9
(2) 固定資産	110,856,145	118,853,458	△7,997,313	△6.7
有形固定資産	110,748,245	118,745,558	△7,997,313	△6.7
無形固定資産	72,000	72,000	0	0.0
投資等	35,900	35,900	0	0.0
(3) 繰延資産	52,949,446	58,283,641	△5,334,195	△9.2
2 負債	94,470,173	124,260,180	△29,790,007	△24.0
(1) 流動負債	521,176	6,902,516	△6,381,340	△92.4
未払金	521,176	6,902,516	△6,381,340	△92.4
短期借入金	0	0	0	0.0
前受金・仮受金	0	0	0	0.0
(2) 固定負債	93,948,997	117,357,664	△23,408,667	△19.9
長期借入金	93,948,997	115,812,694	△21,863,697	△18.9
長期未払金	0	1,544,970	△1,544,970	皆減
3 正味財産	107,798,189	77,891,888	29,906,301	38.4
(1) 一般正味財産	190,000,000	150,000,000	40,000,000	26.7
(2) 剰余金(欠損金)	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0
当期末処分利益	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0
(うち当期利益)	△10,093,699	2,785,816	△12,879,515	△462.3
負債及び正味財産合計	202,268,362	202,152,068	116,294	0.1

(2609_畜産公社_貸借対照表_馬の里事業)

表6 貸借対照表【放牧事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	62,461,660	56,654,897	5,806,763	10.2
(1) 流動資産	59,674,202	52,914,949	6,759,253	12.8
預金	16,987,273	18,574,733	△1,587,460	△8.5
売上債権	△900,600	△223,300	△677,300	△303.3
未収金	41,187,529	32,099,245	9,088,284	28.3
立替金	0	156,653	△156,653	皆減
棚卸資産	2,400,000	2,307,618	92,382	4.0
(2) 固定資産	2,622,121	3,427,102	△804,981	△23.5
有形固定資産	2,523,707	3,328,688	△804,981	△24.2
無形固定資産	74,984	74,984	0	0.0
投資その他の固定資産	23,430	23,430	0	0.0
(3) 繰延資産	165,337	312,846	△147,509	△47.2
2 負債	3,572,677	△359,375	3,932,052	1,094.1
(1) 流動負債	3,572,677	△359,375	3,932,052	1,094.1
未払金	2,560,098	△1,363,856	3,923,954	287.7
仮受金	13,595	1,004,481	△990,886	△98.6
従業員預り金	998,984	0	998,984	皆増
3 正味財産	58,888,983	57,014,272	1,874,711	3.3
(1) 一般正味財産	60,000,000	60,000,000	0	0.0
(2) 当期末未処分剰余金	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8
負債及び正味財産合計	62,461,660	56,654,897	5,806,763	10.2

(2610_畜産公社_貸借対照表_放牧事業)

5 社団法人遠野ふるさと公社

平成23年度は、岩手の元気回復支援、関連事業所とのタイアップによる地域資源の情報力強化(発信力強化)、組織機能の枠組みづくりによる経営基盤の強化を重点に取り組みを実施したとのことである。

特に、岩手の元気回復支援では、沿岸被災地区の復興に向け、市と一体となって、①ボランティア団体に対する観光施設での宿泊、食事提供支援、②保養施設での入浴支援、③道の駅での被災業者による物販支援、④首都圏での復興商品販売等、出来る可能な限りの活動を展開し、「岩手の元気」を県内外にアピールしたとのことである。

東日本大震災の影響により観光客が激減したため、観光施設の伝承園、遠野ふるさと村の入込数が激減し販売額にも影響があったが、他部門への要員派遣により公社全体運営の効率化を図ったとのことである。

一方、水光園は、復興派遣自衛隊等の入浴受け入れ、復興団体の支援や被災者受け入れ、復興関係者への弁当提供、大口復興支援団体の宿泊場所確保等、風の丘は、復興支援団体の往來の活発化等により、過去最高の売上と利益を確保したとのことである。

その結果、年間売上高は前年度を45,025千円上回る892,373千円、当期収支差額は前年度を36,940千円上回る33,427千円と過去最高額を記録したとのことである。

平成23年度の利用者数は、東日本大震災の影響により観光施設では激減したものの、水光園、風の丘は復興支援者等の利用により前年度を上回り、全体では前年度比8.0%増の1,327,335人という結果となった。

各施設の入り込み数は、風の丘 1,154,577人(前年度比 128,382人 12.5%)、伝承園 31,129人(前年度比 △39,953人 △56.2%)、ふるさと村 32,224人(前年度比 △17,749人 △35.5%)、たかむろ水光園 109,405人(前年度比 27,466人 33.5%)、4施設合計で 1,327,335人となり前年度に比べ 98,146人 8.0%の増加となっている。

売店部門及び販売部門の売上げは、売店部門の5施設及び販売部門5部門で 515,249千円で前年度に比べ 57,671千円(12.6%)増加している。また、食堂部門の売上は、177,432千円で前年度に比べ 5,178千円(3.0%)増加している。

経営成績では、総収益は 892,372,606円で前年度に比べ 45,025,310円(5.3%)増加している。総費用は 858,945,865円で、前年度に比べ 8,084,976円(1.0%)増加している。当期収支差額は 33,426,741円と過去最大の黒字で、前年度に比べ 36,940,334円(1,051.4%)増加している。これに前期繰越収支差額 △28,894,558円を加えた次期繰越収支差額は、4,532,183円と赤字を解消し一気に黒字に転換している。

経営面では部門別収支の把握がきちとなされており、震災の影響により施設に収支の差は出ているが、経営分析にも力を入れ事業の見直しや評価も取り入れ赤字部門の対応及び経営改善の努力がなされていると認められ、安定した収益に取り組む姿勢がうかがえ評価できる。また、「水光園」「風の丘」の収入増の背景には、東日本大震災の特殊な状況もあるが、未経験の対応を成し遂げた事実は、スタッフ全員の努力と協力があって出来たことであり高く評価できる。

遠野市進化まちづくり検証委員会からの提言を基に職員の意識改革、役員の努力により収益に成果を出していると認められる。しかし、依然として青果部門及び盛岡南店の赤字

部門の解消が課題であるが、盛岡南店については、テナント料の減額や「結いの市」の改修等についてイオンと協議中であり、方向性が見えてきたように思われる。

今後は、震災経験で得た一段も二段も上がったステージで、遠野にふさわしい商品、サービスの提供ができるよう更なる努力と、より一層の経営効率化を目指し、黒字の確保に努めていただきたい。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

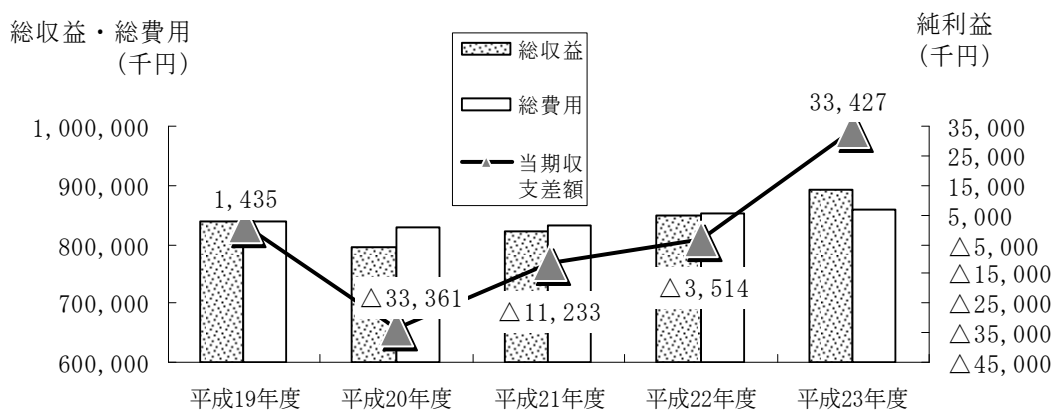
(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	892,372,606	847,347,296	45,025,310	5.3
総 費 用	858,945,865	850,860,889	8,084,976	1.0
当期収支差額	33,426,741	△3,513,593	36,940,334	1,051.4

(2701_ふるさと公社_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



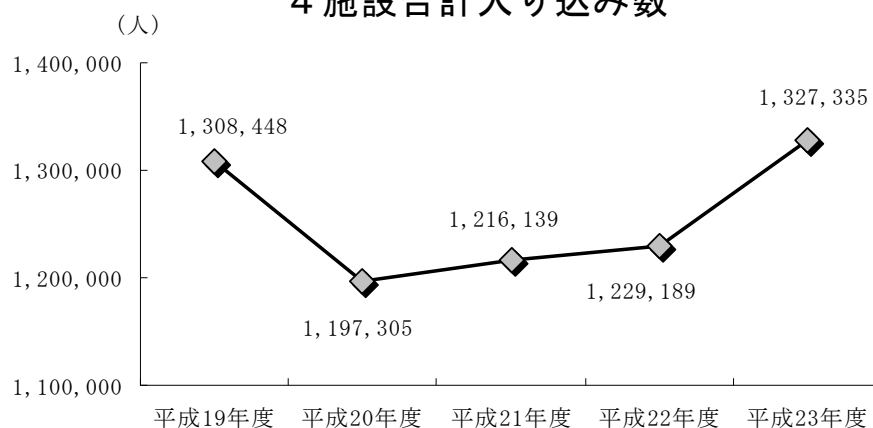
遠野ふるさと公社

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	838,875	795,185	821,852	847,347	892,373
総費用	837,440	828,546	833,085	850,861	858,946
当期収支差額	1,435	△33,361	△11,233	△3,514	33,427

(2702_ふるさと公社_総収入等の推移)

4 施設合計入り込み数

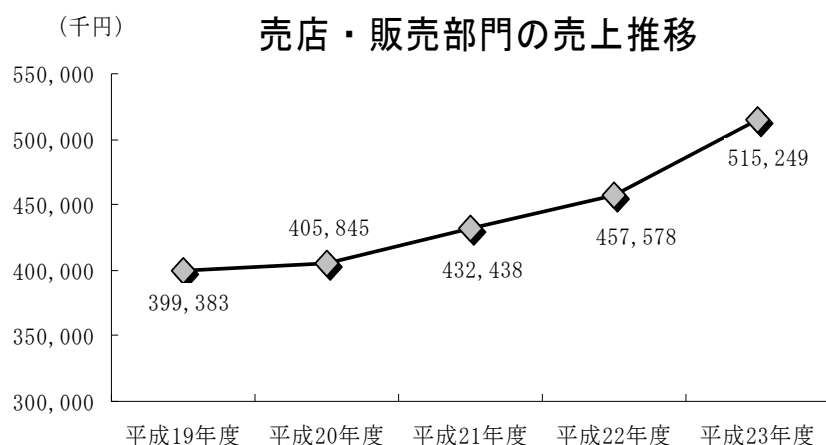


遠野ふるさと公社

(単位：人、%)

No.	区分 施設名	入り込み数					前年度比較	
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	増減	増減率
1	風の丘	1,073,185	1,004,623	1,004,325	1,026,195	1,154,577	128,382	12.5
2	伝承園	88,562	63,649	74,984	71,082	31,129	△39,953	△56.2
3	ふるさと村	61,877	47,400	56,524	49,973	32,224	△17,749	△35.5
4	たかむろ水光園	84,824	81,633	80,306	81,939	109,405	27,466	33.5
	計	1,308,448	1,197,305	1,216,139	1,229,189	1,327,335	98,146	8.0

(2702_ふるさと公社_01入込数)

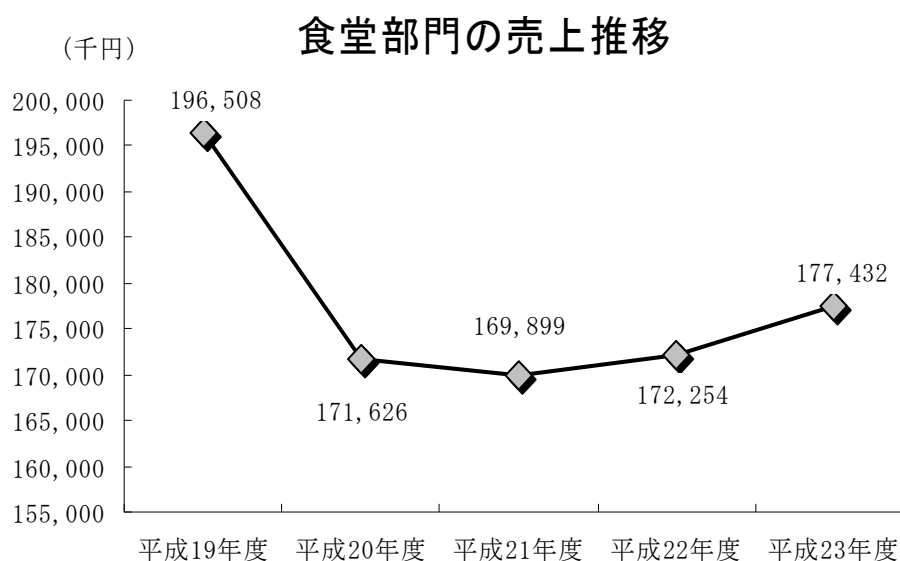


遠野ふるさと公社

(単位：千円、%)

区分		売店・販売部門の売上推移					前年度比較		
No.	施設名等	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	増減	増減率	
1	売店部門	物産センター	27,708	22,084	22,761	24,066	21,391	△2,675	△11.1
2		伝承園	26,516	19,061	22,181	22,551	13,476	△9,075	△40.2
3		ふるさと村	25,463	21,435	24,391	23,689	16,278	△7,411	△31.3
4		風の丘	222,219	211,204	209,761	224,378	291,380	67,002	29.9
5		たかむろ水光園	8,167	9,794	9,632	10,631	10,243	△388	△3.6
6	販売部門	盛岡南店	52,012	78,173	96,339	102,191	99,772	△2,419	△2.4
7		宣伝販売	6,311	8,563	11,467	13,133	20,997	7,864	59.9
8		ふるさと会員	17,506	18,456	17,325	18,753	21,654	2,901	15.5
9		物産フェア	3,481	5,370	7,042	7,076	9,392	2,316	32.7
10		武蔵野店	10,000	11,705	11,539	11,110	10,666	△444	△4.0
		計	399,383	405,845	432,438	457,578	515,249	57,671	12.6

(2703_ふるさと公社_02売店・販売)



遠野ふるさと公社

(単位：千円、%)

区分		食堂部門の売上推移					前年度比較	
No.	施設名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	増減	増減率
1	伝承園	33,097	25,359	28,095	28,384	19,553	△8,831	△31.1
2	ふるさと村	34,514	28,140	31,756	30,126	23,355	△6,771	△22.5
3	風の丘	55,926	51,624	51,204	51,259	58,864	7,605	14.8
4	たかむろ水光園	72,971	66,503	58,844	57,790	72,552	14,762	25.5
5	茶蔵	0	0	0	4,695	3,108	△1,587	△33.8
	計	196,508	171,626	169,899	172,254	177,432	5,178	3.0

(2704_ふるさと公社_03食堂)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

遠野ふるさと公社

(単位：円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)事業収入	892,016,685	846,988,100	45,028,585	5.3
	(2)営業外収入	355,921	359,196	△3,275	△0.9
	計	892,372,606	847,347,296	45,025,310	5.3
2 支出	(1)事業支出	858,636,051	850,439,956	8,196,095	1.0
	(2)事業外支出	0	0	0	0.0
	計	858,636,051	850,439,956	8,196,095	1.0
収支差額		33,736,555	△3,092,660	36,829,215	1,190.9
特別利益		0	0	0	0.0
特別損失		0	101,663	△101,663	皆減
法人税等納税充当金		309,814	319,270	△9,456	△3.0
当期収支差額		33,426,741	△3,513,593	36,940,334	1,051.4
前期繰越収支差額		△28,894,558	△25,380,965	△3,513,593	△13.8
次期繰越収支差額		4,532,183	△28,894,558	33,426,741	115.7

(2707_ふるさと公社_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野ふるさと公社

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	183,636,783	115,669,375	67,967,408	58.8
(1) 流動資産	158,079,088	96,256,959	61,822,129	64.2
現金預金	120,238,082	63,867,923	56,370,159	88.3
売掛金	10,335,448	7,477,829	2,857,619	38.2
商品	5,493,836	5,555,391	△61,555	△1.1
仕掛品	1,841,366	2,529,793	△688,427	△27.2
貯蔵品	2,141,330	2,325,480	△184,150	△7.9
立替金	168,460	41,005	127,455	310.8
未収金	17,726,431	14,496,360	3,230,071	22.3
前払費用	456,150	175,000	281,150	160.7
仮払金	0	42,210	△42,210	皆減
貸倒引当金	△322,015	△254,032	△67,983	△26.8
(2) 固定資産	25,557,695	19,412,416	6,145,279	31.7
建物付属設備	3,048,000	3,048,000	0	0.0
構築物	2,152,200	2,152,200	0	0.0
工具器具備品	11,871,045	11,871,045	0	0.0
リース資産	26,620,633	18,325,603	8,295,030	45.3
一括償却資産	90,334	235,480	△145,146	△61.6
減価償却累計額	△21,628,736	△19,627,511	△2,001,225	△10.2
無形固定資産	700,000	700,000	0	0.0
電話加入権	89,919	89,919	0	0.0
保証金	2,614,300	2,614,300	0	0.0
リサイクル預託金	0	3,380	△3,380	皆減
2 負債	108,104,600	73,563,933	34,540,667	47.0
(1) 流動負債	108,104,600	73,563,933	34,540,667	47.0
買掛金	28,447,401	15,044,476	13,402,925	89.1
未払金	26,383,043	23,239,800	3,143,243	13.5
前受金	130,000	0	130,000	皆増
預り金	3,042,465	1,455,182	1,587,283	109.1
仮受金	23,860,152	16,657,063	7,203,089	43.2
納税引当金	302,000	302,000	0	0.0
未払リース金	21,438,639	13,984,812	7,453,827	53.3
未払消費税	4,500,900	2,880,600	1,620,300	56.2
3 正味財産	75,532,183	42,105,442	33,426,741	79.4
(1) 一般正味財産	75,532,183	42,105,442	33,426,741	79.4
(うち基本金)	71,000,000	71,000,000	0	0.0
負債及び正味財産合計	183,636,783	115,669,375	67,967,408	58.8

(2708_ふるさと公社_貸借対照表)

6 社団法人宮守わさびバイオテクノロジー公社

公社の事業は、地域に適した優良なわさび苗の開発、生産及び供給と流通に係る調査研究、わさびを活用した特産品の研究開発、生産技術の指導、公共施設の管理受託などで、地域の産業振興と活性化を目的に設立されている。

平成23年度は、根わさび販売について農家、市場を訪問して現状を把握し、定期出荷による取り組みを7月から12月まで実施、定期出荷調査で荷動きが多い月・木曜日は他の曜日と比べkg単価も高く、市場からは通年での出荷を要望されており、年間を通しての出荷が課題となったとのことである。また、スーパー向けの販売は週1回の出荷で約1年間の出荷を行い現在も継続しているとのことである。

公社事業収益を確保するため、遊休圃場の借り入れを進め5aの圃場を借り入れ定植し根わさびの生産をはじめたとのことである。また、林間わさびの実証試験として、遠野ふるさと村敷地内に4,000本(10a)の苗の定植を進めたとのことである。

経営成績では、総収益 11,883,145円（前年度 9,391,370円）に対する総費用は11,670,151円（前年度 10,372,432円）で、当期収支合計は 212,994円（前年度 △981,062円）で黒字を確保している。これに前期繰越差額2,046,209円を加えた次期繰越差額は 2,259,203円となっており、黒字で推移している。

事業の見直しを行い、生産者への意欲を高めるための研修会や説明会の実施、出荷日の提案、販路の模索等公社事業収入や生産者所得向上の増収に向けた取組みが認められ評価できる。

しかし、総収益の約64.5%が補助金、約35.5%がわさび苗販売の事業収入であり、補助金に頼らないさらなる事業収入の確保に取り組んで欲しい。

また、不特定多数の消費者への告知・販売手段としてではなく、訴求対象を明確にし、他産地との差別化を図って「遠野わさび」のブランドの確立を目指すための方法として、是非インターネットの活用も今後の検討に加えることを望む。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

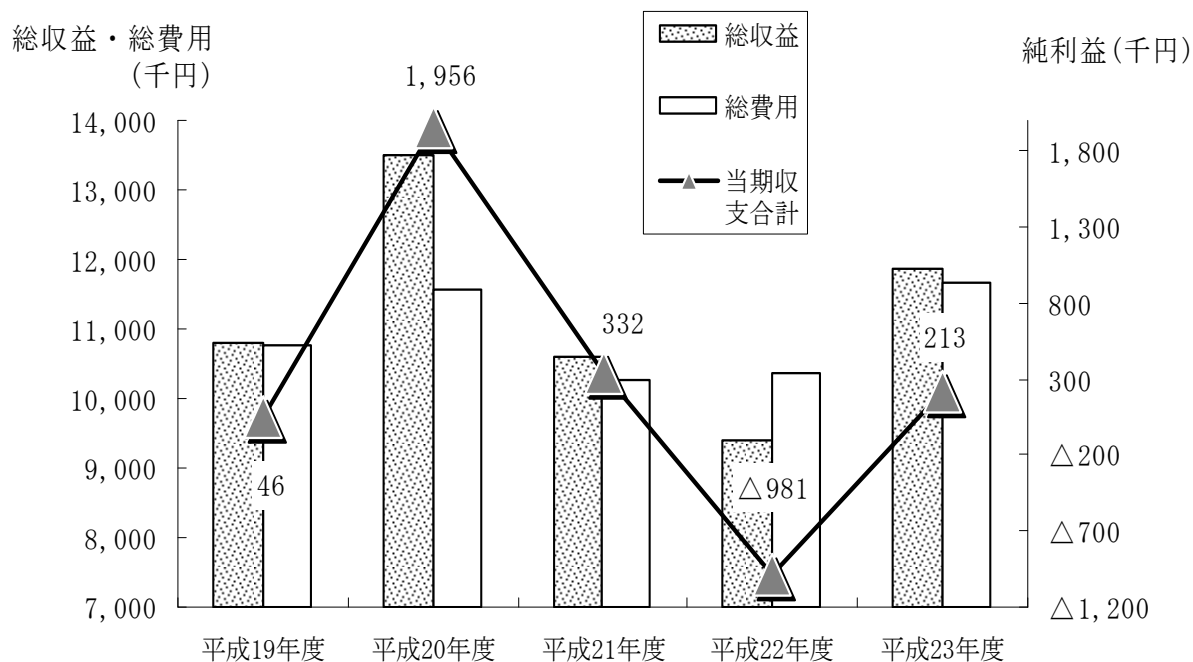
(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	11,883,145	9,391,370	2,491,775	26.5
総 費 用	11,670,151	10,372,432	1,297,719	12.5
当期収支合計	212,994	△981,062	1,194,056	△121.7

(2801_わさび公社_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



宮守わさびバイオテクノロジー公社

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総収益	10,808	13,512	10,595	9,391	11,883
総費用	10,762	11,556	10,263	10,372	11,670
当期収支合計	46	1,956	332	△981	213

(2802_わさび公社_総収入等の推移)

(2) 財務状況

表 1 損益計算書

宮守わさびバイオテクノロジー公社

(単位：円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1) 事業収入	4,214,753	3,139,847	1,074,906	34.2
	(2) 基本財産運用収入	977	9,123	△8,146	△89.3
	(3) 営業外収益	7,667,415	6,242,400	1,425,015	22.8
	補助金収入	7,665,000	6,200,000	1,465,000	23.6
	雑収入	2,415	42,400	△39,985	△94.3
	計	11,883,145	9,391,370	2,491,775	26.5
2 支出	(1) 事業費	3,565,752	2,505,426	1,060,326	42.3
	(2) 管理費	8,032,399	7,795,006	237,393	3.0
	(3) 営業外費用	0	0	0	0.0
	計	11,598,151	10,300,432	1,297,719	12.6
経常利益		284,994	△909,062	1,194,056	131.4
法人税等充当額		72,000	72,000	0	0.0
当期収支合計		212,994	△981,062	1,194,056	121.7
前期繰越差額		2,046,209	3,027,271	△981,062	△32.4
次期繰越差額		2,259,203	2,046,209	212,994	10.4

(2804_わさび公社_損益計算書)

表2 貸借対照表

宮守わさびバイオテクノロジー公社

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	7,761,157	7,822,894	△61,737	△0.8
(1)流動資産	7,442,667	7,440,553	2,114	0.0
預金	4,482,603	5,067,873	△585,270	△11.5
売掛金	1,894,064	1,563,680	330,384	21.1
棚卸資産	1,001,000	809,000	192,000	23.7
立替金	0	0	0	0.0
仮払金	0	0	0	0.0
仮払税金	0	0	0	0.0
未収入金	65,000	0	65,000	皆増
(2)有形固定資産	318,490	382,341	△63,851	△16.7
(3)無形固定資産	0	0	0	0.0
(4)投資等	0	0	0	0.0
2 負債	501,954	776,685	△274,731	△35.4
(1)流動負債	501,954	776,685	△274,731	△35.4
買掛金	37,225	0	37,225	皆増
未払費用	392,729	695,554	△302,825	△43.5
仮受金	0	9,131	△9,131	皆減
未払法人税等	72,000	72,000	0	0.0
(2)固定負債	0	0	0	0.0
3 正味財産	7,259,203	7,046,209	212,994	3.0
(1)出資金	5,000,000	5,000,000	0	0.0
(2)当期収支差額	2,259,203	2,046,209	212,994	10.4
負債及び正味財産合計	7,761,157	7,822,894	△61,737	△0.8

(2805_わさび公社_貸借対照表)